



26日(日)の運動会では、多くの方に観覧いただき、ありがとうございました。次号以降に運動会関連の記事を掲載いたします。

## 本年度の学校経営方針と指導の重点 (その3)

### ～ 家庭・地域等との「<sup>ともい</sup>共育」の充実 ～

子どもの力は、学校だけでは伸びない—このことは、これまで何度か申し上げてきました。

子どもたちの健全な育成のためには、学校と家庭と地域とが教育の目標を共有するとともに、それぞれがなすべきことを果たしつつ、連携することが大切です。

その意味で、本校経営においては、「家庭との共育」、「地域・企業・大学等との共育」を重要視し、さらに推進していきます。「共育」は、福岡市教育委員会による造語です。

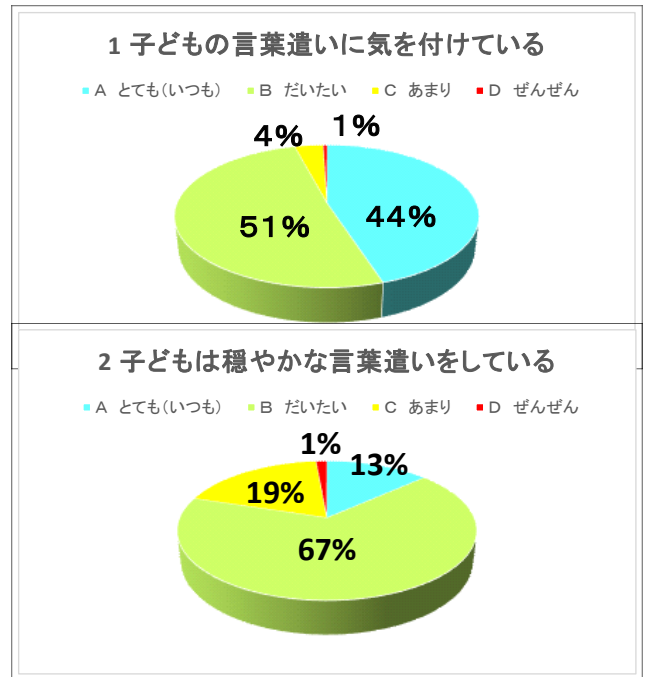
本年度は、下の2つのことに力を入れたいと考えています。

#### ① 学校・家庭・地域等で連携した、子どもたちの言葉遣い、言語環境の整備

私たち職員は、定期的に自らの指導のあり方を振り返り、子どもたちの力の伸びを確かめることをしていますが。「那珂っ子は、気持ちのよいあいさつをしたり適切な言葉遣いをしたりすることができているか。」という項目は評価が低いのです。

一方、昨年度末に皆様にお願ひした「共育に関するアンケート」でも、親として気をつけてはいるが、子どもは穏やかな言葉遣いできていないと判断されている保護者が約20パーセントいらっしゃいました。また、「いつもできている」以外の87%の方は、子どもの言葉遣いについて何かしら気になることがあると考えていらっしゃる、とも読み取れます。

このことを受け、学校・家庭・地域を挙げて、大人も子どもも、自身の言葉遣いや私たちを取り巻く言葉(言語環境)を見つめ直し、改善していくための取組を進めていくことにします。



家庭学習時間チェック 集計(平成29年度～30年度)					家庭との共育	
		在籍児童数	提出者数	提出率	80%以上の日数達成者数	達成者の割合
29年度	11月	942名	850名	90.2%	481名	51.1%
	2月	940名	805名	85.6%	496名	52.8%
30年度	6月	955名	818名	85.7%	489名	51.2%
	11月	955名	868名	90.9%	516名	54.0%
	2月	950名	860名	90.5%	536名	56.4%

#### ② 家庭学習習慣の定着

一昨年度より、「家庭学習時間チェックカード」を利用した取組を行っています。左の通り、少しずつですが、自分の目標時間の家庭学習ができる子どもが増えています。

学力も学校だけでは伸びません。学力の定着のためには家庭が重要であることをご理解の上、ご協力とお子様へのご指導をお願いいたします。

本年度も、「家庭学習時間チェックカード」による点検活動を行います。その1回目を6月の1か月間実施します。

昨日、5月28日(火)にカードを配付しましたので、目標時間の設定や取り組み方などについて、お子様とお話し合ってください。(提出率100%、達成率60%が目標です!)



